

おおふなと教育大綱

大船渡市長 戸 田 公 明

〇はじめに

本市では、少子高齢化や人口減少の進行、情報化・国際化の進展など、震災前からのさまざまな課題に対応しながら、創造的な復興を果たすべく、各般にわたり復興への歩みを加速させています。

こうした中、市民がいきいきと暮らし、一人ひとりがお互いを認め合い助け合う社会の実現や、これからのまちづくりを支える多彩な人材の育成、ひいては、持続可能なまちの創造を図るうえで教育が果たす役割は大きく、その重要性はますます高まっています。

特に、少子化が進む中で、これからの時代を担う子どもたちは、地域の宝であり、地域社会全体で子どもたちを育てていく環境づくりが一層求められています。

このことから、本市の将来都市像「ともに創る 三陸の地に輝き躍動するまち 大船渡」の実現に向け、本市における教育の総合的な方針として、「おおふなと教育大綱」を策定しました。

この大綱をもとに、市長部局と教育委員会は、今後、さらに連携を図

るとともに、市民の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、さまざまな教育的課題の解決に取り組んでまいります。

○重点的な取組

1 子どもたちの生きる力をしっかりと育みます

すべての子どもたちが、高い志や意欲を持ち、自立した人間として、心豊かに生き抜くことができるよう、家庭と学校、地域が連携して取り組んでまいります。

2 とともに思いやり、支え合う心を育みます

市民一人ひとりがお互いを理解し、尊重し合いながら、地域の構成員としての自覚を持ち、他者と協働する取組を進めます。

3 地方創生に資する創造的な人材を育てます

情報化や国際化など、時代の潮流に的確かつ柔軟に対応しながら、本市の魅力を高めるとともに、新たな価値を生み出すことができる人材の育成に取り組んでまいります。

○ 計画期間

平成28年度から平成32年度までとします。